

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.22 2024.9.17 文責 上谷基博

9月も3週目に突入。でもまだまだ暑いね！

今年は本当に暑いですね。9月で35℃とか、どうということ?!って思うよね。先週末あたり、欠席の生徒がすごく多かったです。夏の疲れが出ているのかもしれませんが。以前お伝えしていたように右の写真のように昇降口の中にウォータークーラーが設置されました。これで3台になりました。みなさんには使い方のマナーをしっかり守って大切にしつつ、大いに利用してほしいと思います。

さて、スタートタイムについて少し触れておきます。2学期が始まって2週目の先週末の段階でも、1.2年生で読むべき本の準備がまだできていない人がどのクラスにも少なからずいました。また、8:25のチャイムが鳴っているにも関わらず、宿題?をしていたり、手鏡で髪を整えていたり、おしゃべりしていたり……。3年生は2学期より教科学習にシフトしています。全員一律の内容をなめるのではなく、各自が自分で考え「これをやろう!」と決めたことをやっています。すごく良い取組だと思います。クラスによっては自分でスケジュールを立ててやっていると聞きました。素晴らしいと思います。毎日、「とりあえず、これ」みたいな学習は効果が上がりにくいと思います。これまで2回学力診断テストを実施しました。自分の弱点が分かってきたのではないのでしょうか。そこを重点的にスタートタイムで毎日取り組んでごらん。そのうち必ず効果が現れると思うよ。

髪型の試行期間スタート! 「適当」がわかる生徒に!!

9月13日(金)の終わりの会で生徒会本部から連絡があったように、11月8日(金)までの約2ヶ月間を“ツブブロック”と“ハーフアップ”の試行期間としました。これまで生徒のみなさんや我々教職員で議論してきましたが、今回試行期間を設けることで実際にこの2つを許可することで、どのようになるかを見つつ、しっかり考えて行こうという企画です。

試行期間を経て、最終決定に進んで行く訳です。この2ヶ月間を各自、自分はどうするか、



どうしたいかを考えて行動してください。無理にする必要はありませんが、少しでも興味があるなら一度やってみるのもいいかもしれません。

ここでみなさんに言っておきたいのは「適当」がわかる生徒であってほしいということ。「テキトウ」と書く、「いい加減」とか「チャランポラン」という感じでマイナスイメージですが、「適当」には「ほどよいこと」や「うまくあてはまること」「ふさわしいこと」等の意味が

あります。例えば“ツブブロック”と言っても、どこまで髪を刈るかの判断はいろいろあると思います。今回は「何cmまでOK」とか「・・・までOK」のような指定はしていません。だからと言って「何でもOK」ではないのです。みなさんには生きる力につながる判断力をしっかり身につけてほしいと願っています。期待しています。

伝統文化を継承する!

9月7日(土)に行われた志都美神社の宵宮祭(よみや)で、本校生徒が優雅な舞を披露してくれました。毎年来賓として呼んでいただき、舞台の上で見させてもらっています。

緊張した面持ちで、でもとても厳かに舞ってくれました。夏休み、相当練習を積んだんだろうな。若い世代が伝統文化を継承することはとても大切だと思います。



文化展示発表会の作品から(文化系部活編)



ほんの一部しか掲載できず、申し訳ない!!